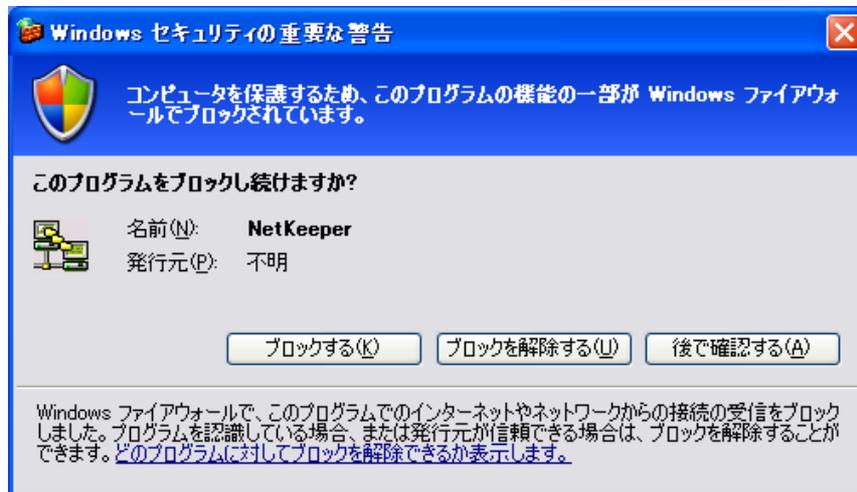


NetKEEPER を WindowsXP SP2 で使用する場合の設定手順

1 . NetKEEPER 管理コンピュータの設定

NetKEEPER を初めて起動した時に下図を表示します。(表示されない場合は、後で記述する方法で登録します。)

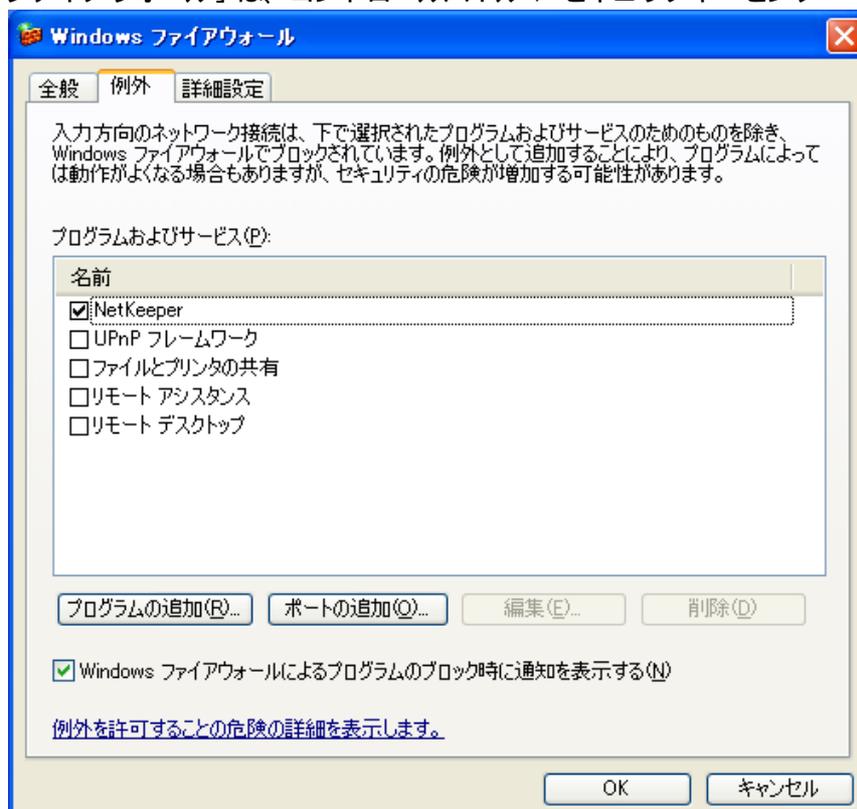


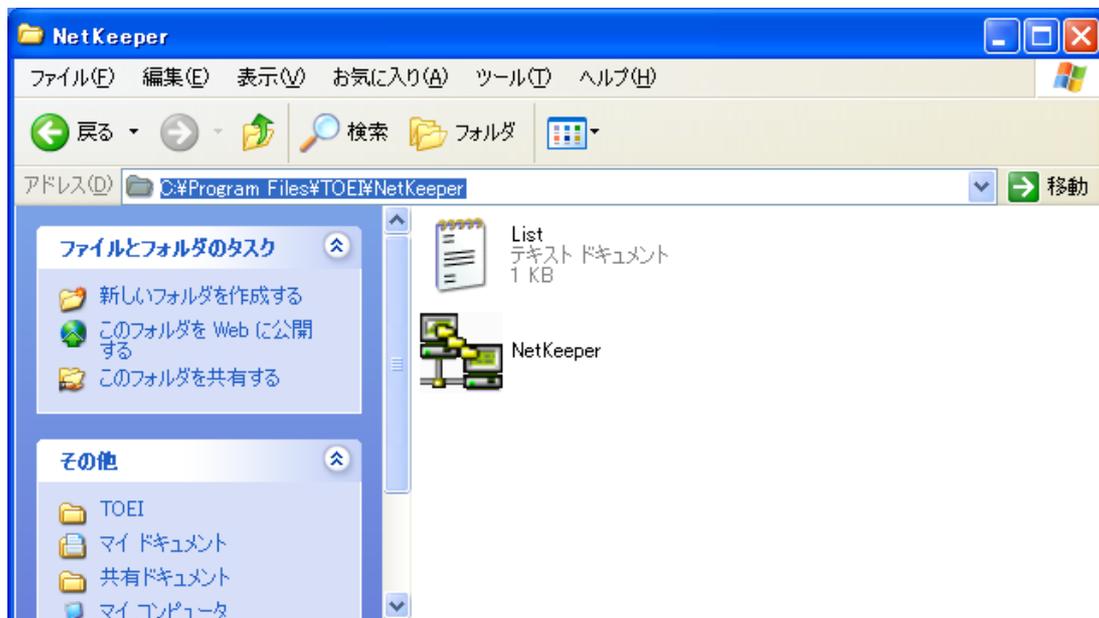
“ブロックを解除する(U)” をクリックします。

次に、WindowsXP の「Windows ファイアウォール」の例外タブに NetKEEPER が登録されていることを確認します。上図を表示しないなどで登録されていない場合は、「プログラムの追加(R)」を押し「参照」から NetKEEPER がインストールされているフォルダ（既定では、C:\Program files\Toei\NetKEEPER）を指定し、プログラム (netkeeper.exe) を登録します。

ファイル送信機能を使用する場合は、“ファイルとプリンタの共有” もチェックします。

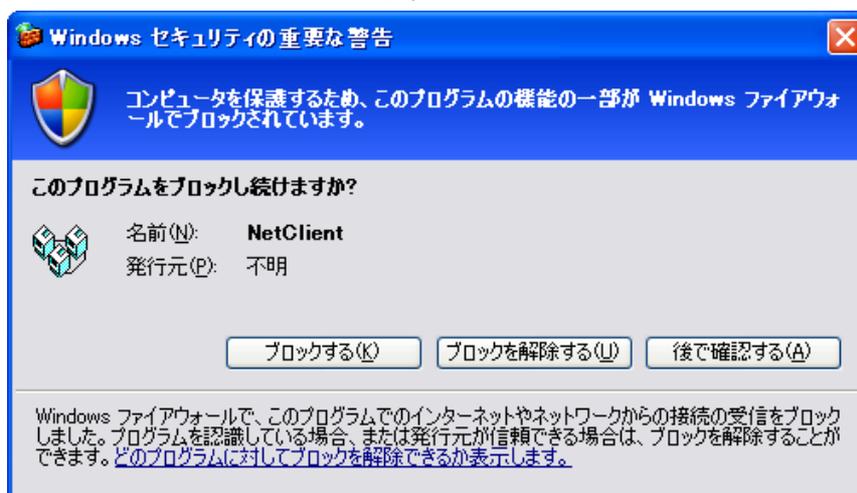
* 「Windows ファイアウォール」は、コントロールパネル / セキュリティセンター で表示します





2 . NetKEEPER クライアントコンピュータの設定

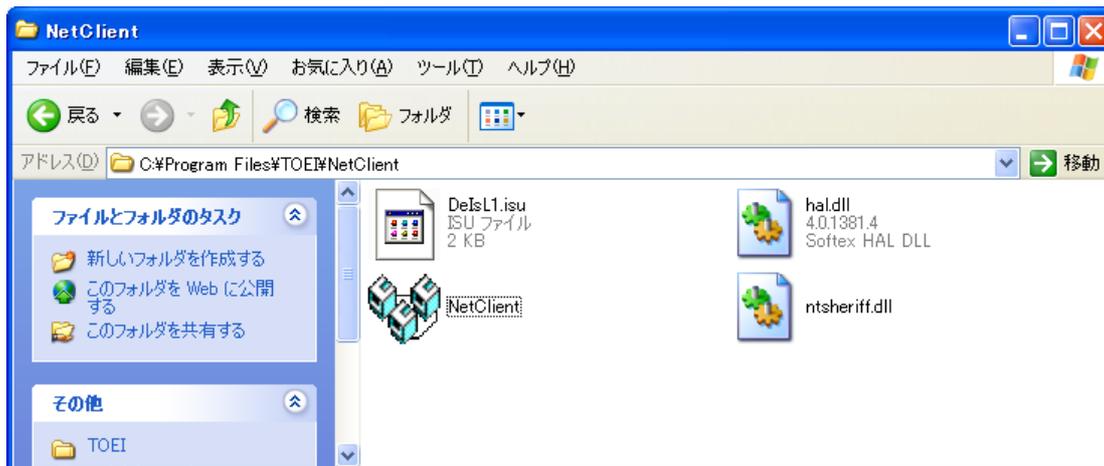
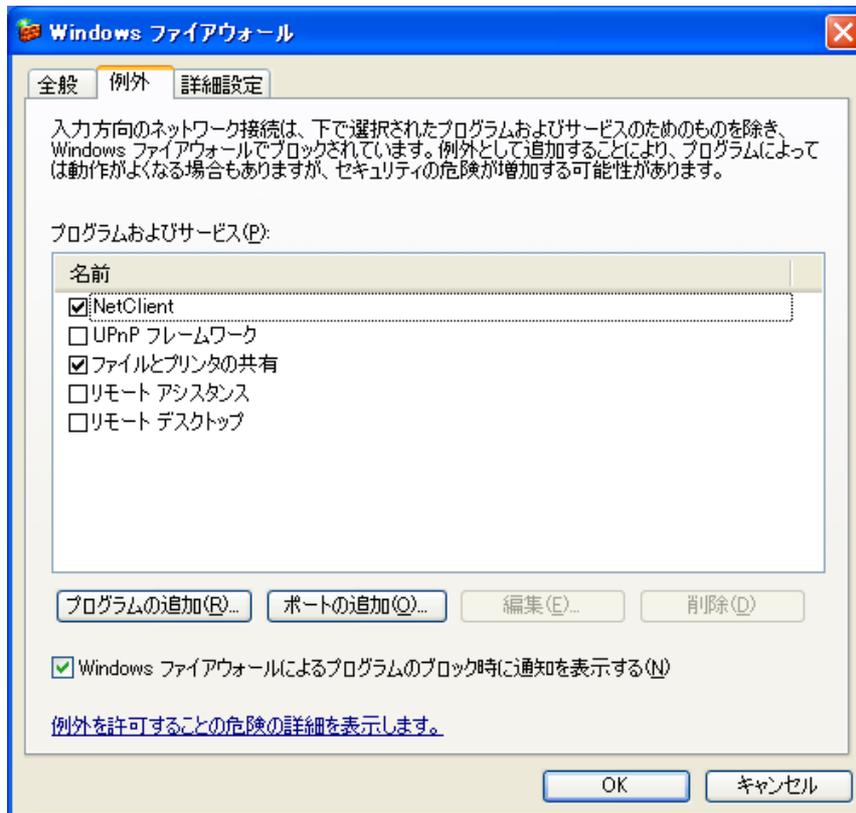
NetKEEPER を初めて起動した時に下図を表示します。(表示されない場合は、後で記述する方法で登録します。)



“ブロックを解除する(U)” をクリックします。

次に、WindowsXP の「Windows ファイアウォール」の例外タブに NetClient が登録されていることを確認します。上図を表示しないなどで登録されていない場合は、「プログラムの追加(R)」を押し「参照」から NetKEEPER がインストールされているフォルダ（既定では、C:\Program files\Toei\NetClient）を指定し、プログラム (netclient.exe) を登録します。

さらに、ファイル送信機能を使用しない場合も、“ファイルとプリンタの共有” もチェックします。



トーエイ工業株式会社